

11/14 [MON]

vol.1 Beyond Cinema

島山美由紀 with 笹子重治

島山美由紀:vocal / 笹子重治:guitar

喜多直毅&黒田京子デュオ

喜多直毅:violin / 黒田京子:piano

スガダイロー

スガダイロー:piano

渋谷毅&仲野麻紀

渋谷毅:piano / 仲野麻紀:alto-sax, metal-clarinet, voice

ピアノ・ジャズ、フリージャズ、タンゴ、中東／ヨーロッパ、ブラジル、邦楽ポップス／歌謡曲。映画音楽が旅の想像力を掻き立てる。北の果て、絶壁の海、別れの物語。バラ色の街、音楽はドラマを描く。

喜多直毅 & 黒田京子 デュオ



喜多直毅 Naoki Kita: violin
黒田京子 Kyoko Kuroda: piano
アルゼンチン・タンゴを軸にするヴァイオリニスト喜多直毅と、ジャズと即興演奏のフィールドで活動するピアニスト黒田京子の二人は2002年秋に出会い、20年近くこのデュオで共演を重ねる。それぞれのオリジナル楽曲のほか、映画音楽、シャンソン、昭和歌謡などを、即興演奏を取り入れて、クラシックでもジャズでもない新しいサウンドを聴かせる。

<https://www.kitakuroda.com/>



スガダイロー

Suga Dairo: piano
ジャズ・ピアニスト、洗足学園ジャズコースで山下洋輔に師事。同校卒業後米バークリー音楽大学に留学。帰国後は渋谷知らずや鈴木勲OMA SOUNDなどに参加して注目を浴びる。夢枕獯との共作や星野源、向井秀徳(ZAZEN BOYS)、七尾旅人、中村達也の作品にも参加するなど、日本のジャズに旋風を巻き起こし続ける。師匠の山下洋輔とのデュオは大きな話題となった。

<http://sugadairo.blogspot.com/>

渋谷毅 & 仲野麻紀



ピアノとサクソフォーンが描く、フィリピン・シネマのアニモイ

渋谷毅 Takeshi Shibuya: piano
ジャズ・ピアニスト、作曲家、編曲家。東京藝術大学作曲科在学中より歌謡曲、映画、CMなど数多くの作品を手がけ、ジャズ・ピアニストとしても活動し、数多くのアーティストと共演。1986年から渋谷毅オーケストラ、1999年からエッセンシャル・エリントンの活動も並行して行う。今年6月に15年ぶりの新作ピアノ・ソロ・アルバム「カーラ・プレイが好き」をリリース。

仲野麻紀 Maki Nakano: alto-sax, metal-clarinet, voice
2002年渡仏。現在、パリを拠点に活動中。自然発生的な即興、エリック・サティの楽曲を取り入れた演奏からなるユニット「Ky(キイ)」の傍ら、西アフリカのミュージシャンとのバンド、モロッコ スーフィー 教団楽士トフリージャズのプロジェクトと並行し、ジャズ・ワールドミュージックを横断。2021年11月に多重録音による初のソロ・アルバム「openradio」をリリース。

<https://makinakano.mystrikingly.com/>

シネマの情景

島山美由紀 with 笹子重治



島山美由紀 Miyuki Hatakeyama: vocal
シンガー・ソングライター。カフェームの先駆け「Port of Notes」、ダンスホール楽団「Double Famous」のヴォーカリストを経て、2001年にシングル「輝く月が照らす夜」でソロ・デビュー。ソウルフルな歌声で、同世代の女性をはじめ、音楽ファンから圧倒的な支持を得る。他アーティストの作品、トリビュートアルバム、映画音楽や、TV CMソング等への参加も多い。

<http://hatakeyamamiyuki.com/>

笹子重治

Shigeharu Sasago: guitar

ブラジリアン・スタイルのギタリスト。「ショー・クラブ」「コー・コーヤ」のリーダーとして約30枚のアルバムを発表するかわら、プロデューサーやサポート、レコーディング、アレンジ等で活躍中。



ダイナミックなピアノ、黒澤映画の壮大な世界



Photo: 長谷川健太郎

12/01 [THU]

vol.2 Beyond Europe

チャラン・ポ・ランタンとカンカンバルカン楽団

もも:vocal / 小春:accordion

カンカンバルカン楽団

ふーちゃん:drums / さくらん:bass / オカビ:sax

白崎映美 with 坂本弘道+ロケット・マツ

白崎映美:vocal / 坂本弘道:Cello

ロケット・マツ:piano, accordion

ジンタラムータ

大熊ワタル:clarinet

こぐれみわぞう:ching-dong drums, vocal

関島種彦:violin, mandolin

奏コータロー:accordion

木村仁哉:tuba

ふーちゃん:drums

筋金入りのエンターテイナーたち。国境と人種を取っ払う自由でピースフルな精神で、世界の音楽要素を貪欲に取り入れる雑食系サウンド。そんな生命力溢れる超ハッピー・ミュージックを！

和のシラシラ魂を、歌に込めるシンガー



白崎映美 Emi Shirasaki:vocal

山形県酒田市出身。ロック・バンド、上々颱風のフロントマンとして活動を経て、ソロ活動を開始。2011年の東日本大震災を機に、バンド「白崎映美&東北6県ろ〜るショー!!」を結成。音楽活動の以外にも、レギュラーで山形新聞でのコラムの掲載、TV、ラジオにも出演。女優として舞台、映画にも出演。2冊目のエッセイ集「あつたこほうさ」刊行。

<http://emishirasaki.com/>

ジンタラムータ

ジンタラムータ

Jinta-la-Mvta

大熊ワタルとこぐれみわぞうが中心となり、東欧ユダヤのクレズマーやバルカン音楽など世界の宴会音楽とチンドンを融合させた独自サウンドを聴かせるバンド、ツボを押さえた音楽性と機動性をいかにフレキシブルな活動で日本独自のクレズマーバンドとして世界で認知され、評価も高く、海外の多数のフェスに招聘されている。

<http://www.cicala-mvta.com/>

ヨーロッパ〜バルカン超特急



バルカンからシャンソンまでを、POPに昇華するユニット

チャラン・ポ・ランタン

チャラン・ポ・ランタン CHARAN-PO-RANTAN
幼少時よりアコーディオンを始め、アコーディオンの音楽賞を総なめにする凄腕奏者の妹(小春)と、女優、DJ、オレーターとしても活動する妹(もも)による、歌とアコーディオンの姉妹ユニット。サーカスを彷彿とさせる独特の世界観を持ち、東西欧の伝統音楽、ジプシー、クレズマー、中東、ミュゼット...などの要素を取り入れたサウンドは、海外メディアより「オルタナティブ・シャンソン」と評される。

<https://www.charanporantan.net/>

白崎映美 with 坂本弘道 + ロケット・マツ



坂本弘道 Hiromichi Sakamoto: cello
チェロ奏者、作曲家、工具やエフェクターを使ったオリジナリティ溢れる前衛的なサウンドを聴かせる。ダンス、演劇、映像、美術など多彩なコラボで幅広く活躍。

ロケット・マツ

Rocket Matsu

piano, accordion

ロックバンド、THE CONXと並行して、レコーディングやライブに参加。1995年にパスカルズを結成し、国内外のツアー活動、映画、舞台、ドラマ、アニメの音楽を手がける。



12/12 [MON]

vol.3 Beyond Asia

清水靖晃+國本怜

清水靖晃:t.sax, voice, radio, effect

國本怜:laptop, piano

滞空時間

演元智行:gamelan, percussion

GO ARAI:violin

さとうしゅんこ:voice

AYA:bass

トンチ:steelpan

鈴木雄大:trumpet

あだち麗三郎:sax, percussion

角銅真実:gamelan,vocal

川村亘平齋:gamelan,vocal, percussion

近未来のアジアとデジタル。ガムランと影絵のユニットの滞空時間、空間に迷る音の粒子に絡み、踊り狂うサクソフォーン、清水靖晃+國本怜が登場！

アジアソウル空間

世界のリスベクトを集める、異次元のサウンドの魂



清水靖晃

Yasuaki Shimizu: t.sax, voice, radio, effect

作曲家、サクソフォン奏者、音楽プロデューサー。総合的な音楽制作者として様々な領域で活動を展開。これまでに約40枚以上のアルバムを発表。最近では、欧米の若い世代を中心に注目を集め、過去作のリイシューが進んでいる。1984年に録音した未発表音源を収録したアルバム「キレン」を今年2月米国のレーベルPalto Flatsからリリースし話題を呼んでいる。

<https://yasuaki-shimizu.com/>

清水靖晃 + 國本怜



國本怜 Ray Kunimoto: laptop, piano

NY出身。独自の立体音響システムやテクノロジーを駆使し、体験者の振る舞いと空間を密接に関係させるインスタレーション作品を制作するサウンド・アーティスト。サウンド制作やエンジニアリング、彫刻、空間設計など様々な領域を横断し、新しい音響体験を提示する。2018年に清水靖晃のヨーロッパ・ツアー(全6ヶ国・10公演)に同行。

<https://www.raykunimoto.com/>

滞空時間 TAIKUJ JIKANG

影絵師 / 音楽家・川村亘平齋主宰による楽団。2009年結成。「架空の島の民謡」をコンセプトに、ガムランやスティールパンが響き合う、西はアフリカ、東は日本、広がる海のシルクロード、音の旅を感じさせる、エキゾチックなサウンドと、影絵が融合した唯一無二のパフォーマンスは、日本のみならず世界中から熱い支持を受けている。

<https://www.taikuhjikang.info/>

滞空時間



影絵とガムラン、色彩乱れるアジアの極楽島